

科目名	国語 A			担当教員	森 孝宏，高木保之		
学年	3 年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	07G03_20011		
学習目標	2 学年までの国語学習の基礎の上に，日本語(母語)による言語活動(読み・書き・話し・聞く)を通して，近代文学に対する理解と論述・発表の力を養い，思考力と表現力を高める。 本科目は，学習・教育目標 A，B に関係している。						
進め方	教科書を基に，講義と論述・発表演習を行う。 特に，学習目標のうち A1，B1-2 の項目に重点をおいて授業を進める。						
履修要件							
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1.小説「舞姫」(14) 2.論述「舞姫の読後感」(2)			日本近代文学の代表作に触れることで，自我意識の变革を促す。 A1:4			
	----- 3.前期中間試験(1) -----			多様な視点から観ることで柔軟な思考力を養う。 A1:3 蒐集したしたデータ-を効果的に説明する力を養う C1:4 意図した内容，自己の主張を要領よく展開する表現力を養う。 B2:1-2			
	4.評論「イスタ-島になぜ森がないのか」(4) 5.論述・表現演習(4) 6.「である」ことと「する」こと(4) 7.近代詩(3)						

	8.前期期末試験(1) -----						
	9.試験問題の解答と授業評価アンケート 10.評論「Not I,not I ...」(4) 11.近代短歌(3) 12.定型文書作成(2) 13.「ウィルス」というメタファ-(3) 14.論述(2)			近代詩・短歌・俳句に触れることで，物事の核心を把握する方法を身に付ける。 A3:4，B1:1-2 定型文書を作成し，簡潔に記述する力を養う。 B2:1-2			
	----- 15.後期中間テスト(1) -----			日本人独特の思考形態を知り，自我意識を再考する。 A3:1-2			
	16.近代俳句(2) 17.評論「相手依存の自己規定」(4) 18.記録すること、表現すること(4) 19 論述(2)						

	20.学年末試験(1)						
	評価方法	年 4 回の定期試験，および平常点(提出物等)で総合評価する。					
関連科目	特になし。						
教材	教科書：秋葉康浩 他 著「精選現代文」筑摩書房						
備考	特になし						